

令和2年度 議会報告資料



滑川町マスコットキャラクター
ターナちゃん

令和3年3月

滑川町議会

目次

議員名簿.....	1
総務経済建設常任委員会 所管事務.....	2
令和2年度の主な委員会活動.....	3
8月27日 町内事業用太陽光発電設備設置状況について.....	4
10月16日 有害鳥獣捕獲事業の概要と現地視察.....	5
11月18日 道路改良事業及び西通線排水ポンプの視察.....	6
文教厚生常任委員会 所管事務.....	9
令和2年度の主な委員会活動.....	10
8月11日 本年度事業の概要と進捗状況について.....	11
10月6日 コロナ禍における小中学校及び教育施設(図書館、公民館)の現状と課題について、オンライン予約について.....	12
1月10日 新型コロナウイルス感染症対策の現状と課題について.....	13
議会運営委員会活動報告.....	14
議会広報発行対策特別委員会報告.....	15
可燃ごみ処理のあり方等調査特別委員会報告.....	16
1 調査の背景.....	16
2 委員会の開催状況.....	16
3 調査結果.....	17
4 可燃ごみ処理のあり方等調査特別委員会の解散.....	17
滑川町議会アンケートの調査の集計結果.....	18

議員名簿

議長

文教厚生常任委員

上野 廣

副議長

議会広報発行対策特別委員長、総務経済建設常任委員、議会運営委員

瀬上 邦久

議会運営委員会 委員長

総務経済建設常任委員

宮島 一夫

議会運営委員会 副委員長

総務経済建設常任委員

北堀 一廣

総務経済建設常任委員会 委員長

議会運営委員

松本 幾雄

総務経済建設常任委員会 副委員長

議会広報発行対策特別委員

吉野 正浩

総務経済建設常任委員

議会広報発行対策特別委員会 副委員長

阿部 弘明

総務経済建設常任委員

議会広報発行対策特別委員

内田 敏雄

文教厚生常任委員会 委員長

議会運営委員

服部 幸雄

文教厚生常任委員会 副委員長

議会運営委員

菅間 孝夫

文教厚生常任委員

議会運営委員

井上奈保子

文教厚生常任委員

議会広報発行対策特別委員

高坂 清二

文教厚生常任委員

議会広報発行対策特別委員

上野 葉月

文教厚生常任委員

議会広報発行対策特別委員

紫藤 明

総務経済建設常任委員会 所管事務

所管の課・局	主な事務
総務政策課	情報公開・自治振興・消防・防災・交通安全・ 総合振興計画・財政
税務課	町民税・法人住民税・固定資産税・軽自動車税
環境課	公共下水道・農業集落排水・浄化槽
産業振興課 農業委員会	農林業・商工業・観光・土地改良 農地の賃借・農地転用
建設課	道路・橋梁・河川・都市計画・建築・開発
会計課	収入及び支出・決算
水道課	水道用水の供給・施設工事
議会事務局	定例会・臨時会・請願書等の受理・議会傍聴

令和2年度の主な委員会活動

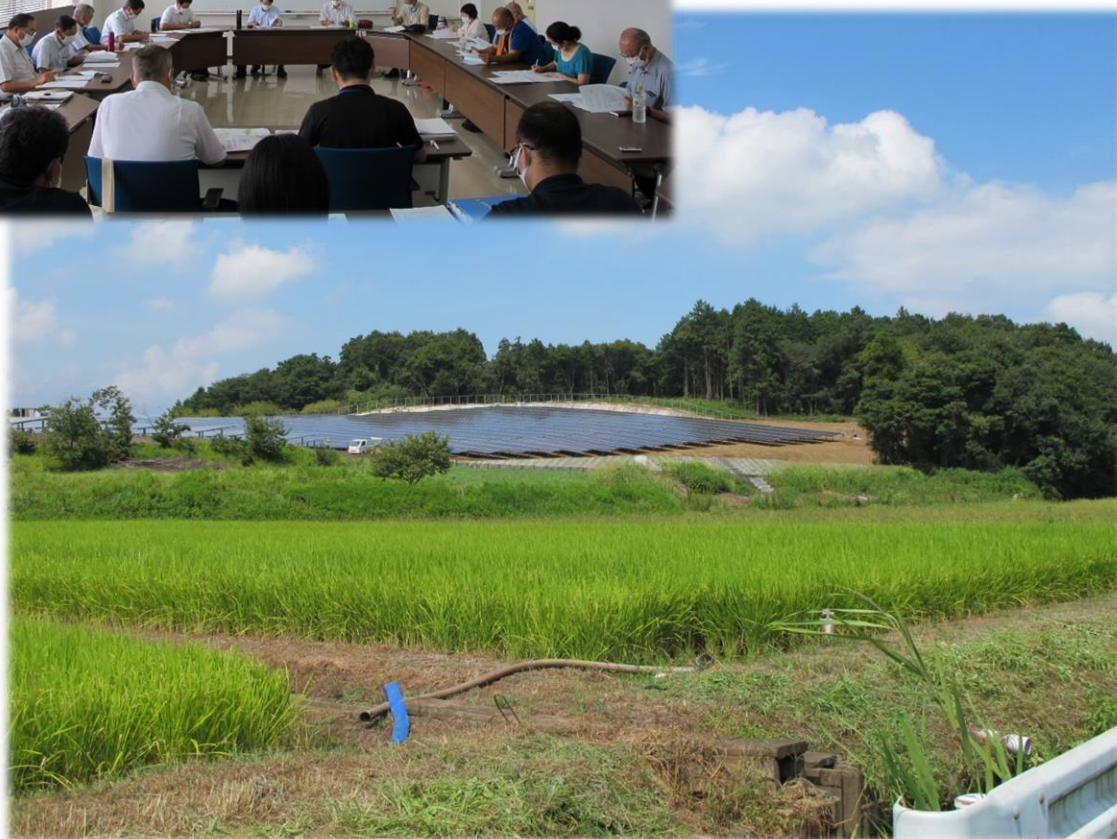
月日	内容
7月 3日	○年間活動計画策定
8月27日	○町内事業用太陽光発電設備設置状況について (文教厚生常任委員協議会と合同開催)
10月16日	○有害鳥獣捕獲事業の概要と現地視察
11月18日	○町道道路改良事業、西通線排水ポンプの視察

8月27日 町内事業用太陽光発電設備設置状況について

以前は、さほど目に留まらなかった。今では山の頂上及び中腹に太陽光パネルが敷き詰められ、朝夕は眩しく感じられた。

町内には、100キロワット以上の大規模施設が13か所点在し、更に4か所計画がある。豪雨等での災害の誘因や里山の景観も損なうことなどが懸念される。

なお、町では太陽光発電事業に係るガイドライン・要綱を定め、事業者への事前指導など行っている。



和泉地区現場視察

10月16日 有害鳥獣捕獲事業の概要と現地視察

今や、生態系も崩れてしまい、町内の基幹産業である農業分野においても甚大な被害が出ている。有害獣捕獲事業は、1年間を通して、アライグマ・ハクビシン・イノシシ・シカ 対象獣の捕獲事業を行い、有害鳥類捕獲事業は、スズメ・カラス・キジバト・ムクドリ・カルガモ・カワウを、春季と秋季に年間*合計4日間実施している。

幸いにも山間地域で多発しているサル及びシカなどの大きな農業被害は現時点ではないが、10月13日に東武東上線森林公園駅、東側の踏切りでシカが電車と接触する事故が発生した。近い将来必ず来ることは明らかで、行政も関係機関と連携を図り、まず相手を知り、対策していくことが大事である。農作物被害は、行政だけで無くすことは到底不可能である。農家の皆様と一緒に捕獲・防除を行うことが必要不可欠だと感じた。



箱わなの現場視察

11月18日 道路改良事業及び西通線排水ポンプの視察

①町道 4026 号線道路改良工事(和泉地区)

平成 23 年地元の強い要望があり、平成 27 年に用地買収が済み、道路改良工事が施工される。

側溝・防護柵を設置し、総延長 565m の内今年度・舗装工事 200m ・標準幅員 5m の道路改良工事となる。

工事費 10,000,000 円



和泉地区の道路改良工事現場

②町道 116 号線視覚障害者誘導ブロック設置工事(みなみ野地区)

視覚障害者の方が、東武鉄道を利用するのに、点字ブロックが無く非常に危険なので設置して頂きたいとの要望を受け、人命に関わる事なので、急遽設置工事を行う。

4月24日要望者の立会のもと、設置場所を確認する。
舗装及び点字ブロック・延長約73m



みなみ野地区視覚障害者誘導ブロック設置工事現場を視察

③西通線排水ポンプ自家発電設備修繕事業について(月の輪地区)

集中豪雨・台風・大雨の時にアンダーパスに流れ込む雨水が貯水槽約40tに入り、貯水槽からポンプ1号機⇒3号機を稼働させ吸水した雨水は、側溝等へ流し調整池へ流れ込む。

停電時は、自動でスイッチが入り排水ポンプ自家発電設備が稼働・軽油50%・使用時間約4時間稼働する。

負担割合：滑川町55%、東松山市45%



月の輪地区西通線排水ポンプ自家発電設備修繕事業現場視察

文教厚生常任委員会 所管事務

所管の課・局	主な事務
町民保険課	国民年金・国民健康保険・ 後期高齢者医療保険・介護保険
健康福祉課	生活保護・障害者福祉・児童福祉 ・高齢者福祉・包括支援センター
健康づくり課 (保健センター)	母子保健・予防接種・感染症 健康づくり・栄養指導・精神保健
環 境 課	環境保全・公害防止・ごみ処理計画・埋立規制
教育委員会事務局	学校教育・生涯学習・生涯スポーツ・図書館・ 幼稚園・文化財保護

令和2年度の主な委員会活動

月日	内容
7月 9日	○年間活動計画策定
8月11日	本年度事業の概要と進捗状況について (所管課局)
8月27日	○町内事業用太陽光発電設備設置状況について (総務経済建設常任委員協議会と合同開催) (環境課、農業委員会)
10月 6日	○コロナ禍における小中学校及び教育施設（図書館、公民館）の現状と課題について ○教育施設のオンライン予約について (教育委員会事務局)
11月10日	○新型コロナウイルス感染症対策の現状と課題について (健康づくり課)

8月11日 本年度事業の概要と進捗状況について

町民保険課、健康福祉課、教育委員会事務局、環境課、健康づくり課から「本年度事業の説明及び進捗状況」と「現状の問題点や懸案事項」について説明を受け質疑をした。

今年は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の対応で、各課局とも、予定した行事や計画が実行出来ず、様々な工夫や改善を加え、執行していた。

事業実施には大変困難な時期ではあったが、多くの工夫や努力を重ねて頂いたことに、深く感謝をしたい。



所管課局からの事業説明を受ける

10月6日 コロナ禍における小中学校及び教育施設(図書館、公民館)

の現状と課題について、オンライン予約について

コロナ禍における小中学校において3月の臨時休業から現在までの経緯について感染症に対する生活面での意識向上や新学習指導要領に準ずる学習の確保についての説明を受けた。

さらに課題として運動会、体育祭、修学旅行等の各種行事の実施についてや学力差、さらに心のストレスについて説明された。



教育委員会から説明を受ける

また、教育施設のオンライン予約等についてコロナ対策の窓口対応の説明があった。図書館の開館時間の繰り下げ等を行い、住民サービスを行ったとの報告があった。

またオンライン予約を行ったが、十分に認知されていなかったもので、今後も検討願いたい。

1月10日 新型コロナウイルス感染症対策の現状と課題について

新型コロナウイルス感染症対策の現状と課題について、健康づくり課より説明を受けた。

まず滑川町のコロナ感染症の発生状況について説明があった。

対応状況として、「広報なめがわ」への注意喚起の掲載や対策用品の購入及び配布等についての説明があった。

また埼玉県や保健所からの情報提供や今後の対策の予定や根拠となる法令の紹介等があった。

議会運営委員会活動報告

1. 議会運営についてすべてのことに協議を行い決定して本会議に報告した。
 - a. 議会の会期の決定
 - b. 議案及び一般質問等の日程及び時間の割り振り
 - c. 陳情書及び請願書の取扱いの決定
 - d. その他必要事項の決定

2. 先進議会の調査研究については、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から本年度は中止とした。

3. 議会報告会の実施についてを協議し、本年度については、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止と決定した。

4. 本年度より開かれた議会の運営として会議のインターネット音声配信を開始した。

5. 今後の取り組みと課題
町民に開かれた議会の運営、町民にわかりやすい議会運営及び関心を多く持ってもらう議会運営に取り組む。

議会広報発行対策特別委員会報告

議会広報発行対策特別委員会は、滑川町議会基本条例第16条の規定により活動している委員会でございます。その活動概要について報告をさせていただきます。

当委員会は、多くの町民が議会並びに町政に関心をもっていただくことを目的として、議会広報紙「なめがわ議会だより」を発行しています。

発行責任者は、議会議長上野 廣です。そして、編集委員は、総務経済建設常任委員会及び文教厚生常任委員会から選出された7名でございます。

なめがわ議会だよりは、議会における審議内容、討論及び質疑等について、わかりやすさ、読みやすさ等に心がけ編集委員一丸となり編集に携わりました。

議会定例会は、3月・6月・9月・12月に開催されますが、発行日は、編集作業等の関係で定例会翌々月(5月・8月・11月・2月)の1日付けで発行しました。

なお、委員会では、議会だよりの感想・ご意見等を募集しています。

議会だよりを読んでの感想・ご意見等をいただき「読者の声」として、議会だよりにご紹介させていただく予定です。

可燃ごみ処理のあり方等調査特別委員会報告

1 調査の背景

令和2年9月3日開催の滑川町議会全員協議会において、小川地区衛生組合可燃ごみ処理についての説明を受け、小川地区衛生組合を構成する5町村で、ごみ処理に関する学識経験者を含む委員で構成する会議を設置し検討することとし、令和2年8月12日に可燃ごみ処理のあり方検討委員会が設置されたとの報告があった。

検討委員会における検討事項は、環境負荷、住民サービス、コスト、継続性等の観点を踏まえ、中期的（5～10年）及び長期的（10年超）にとるべき可燃ごみの処理のあり方に関することを、次に掲げる方策について検討することと報告されました。

- 1 現在の施設を改修し、継続して使用する。
- 2 民間委託に切り替える。
- 3 新施設を建設する。

これらの小川地区衛生組合可燃ごみ処理のあり方検討委員会における検討状況の報告を受け、滑川町議会として、令和2年9月8日に議長を除く13名の委員により構成する「可燃ごみ処理のあり方等調査特別委員会」を設置し、可燃ごみ処理のあり方等に関する総合的調査を実施することとなる。

2 委員会の開催状況

第1回 可燃ごみ処理のあり方等調査特別委員会

小川地区衛生組合可燃ごみ処理のあり方検討委員会が処理方法の方策の1つとして民間委託に切り替えると掲げられていることを踏まえ、令和2年10月8日に(株)エコ計画嵐山エコスペース、(株)エコ計画寄居エコスペース、オリックス資源循環(株)の視察を実施した。さらに現状の可燃ごみ処理を行っている小川地区衛生組合の視察も実施した。

第2回 可燃ごみ処理のあり方等調査特別委員会

令和2年10月20日（火）に小川地区衛生組合可燃ごみ処理のあり方の検討状況と今後の対応について協議された。

第3回 可燃ごみ処理のあり方等調査特別委員会

令和2年11月27日（金）に小川地区衛生組合可燃ごみ処理のあり方検討委員会報告書について「小川地区衛生組合可燃ごみ処理のあり方検討委員会報告書」、「各町村議会への説明状況について」、「住民説明会の開催状況」の説明を受けた。

3 調査結果

3回の特別委員会を経て滑川町議会としては次のような調査結果とした。

中期的なごみ処理のあり方については、小川地区衛生組合可燃ごみ処理のあり方検討委員会で定義された環境負荷、住民サービス（影響）、コスト、継続性（安定性）の結果を勘案し、慎重に民間委託による処理に切り替えることを求める。

また、長期的なごみ処理のあり方については、ごみ処理は行政主体で実施することが行政の責務であるという考え方から中期的なごみ処理を民間委託に切り替えていく中で、現在の場所も含めた新処理施設建設と民間委託の両方の可能性の検討を行い、慎重に対応することを求める。

4 可燃ごみ処理のあり方等調査特別委員会の解散

本特別委員会については、小川地区衛生組合の構成町村としての滑川町議会における可燃ごみ処理のあり方等を調査し、中期的・長期的な処理のあり方の方向性を決定したため、12月定例会をもって解散した。

滑川町議会アンケートの調査の集計結果

滑川町議会では、毎年2月に1年間の活動報告と意見交換会を目的とし、議会報告会を開催しております。

しかしながら、本年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止とすることになりました。

そこで今回、町民の皆様に分かりやすい開かれた議会づくりに向けて、町民の皆様の議会に対する考えや意見を把握することで、よりよい議会運営に反映させるため、「議会に関するアンケート」を実施しましたので集計結果をお知らせいたします。

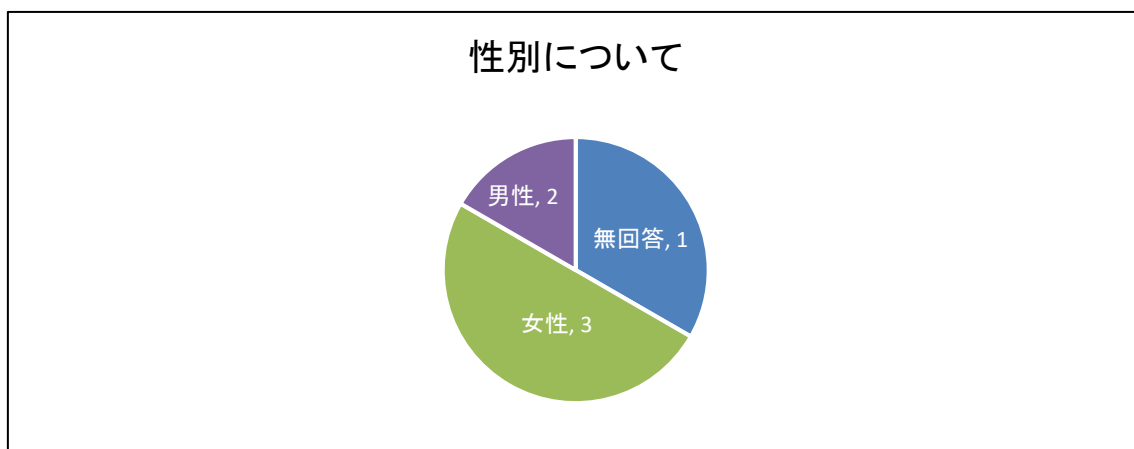
なお、実施の周知期間が少なかったため回答いただいた方が少数ですがご了承願います。

○調査方法 インターネットによるオンライン調査

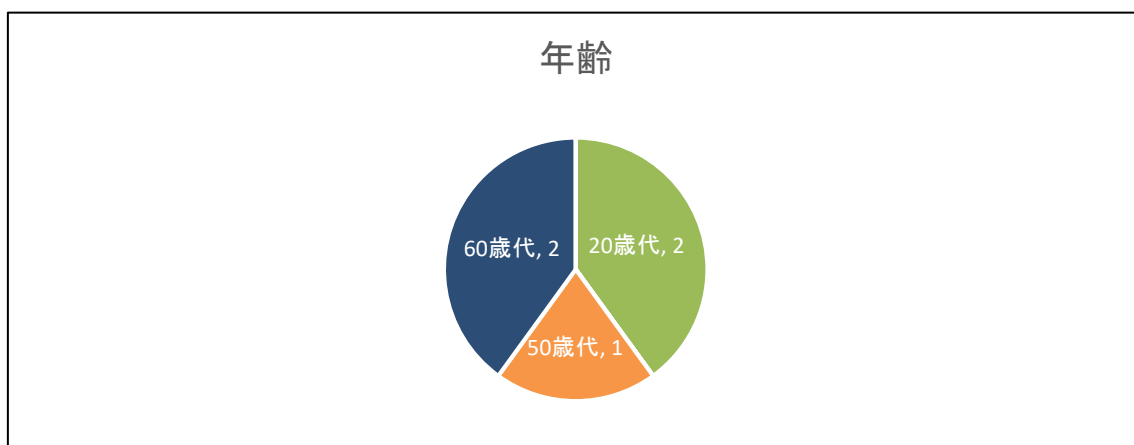
○調査期間 令和3年2月1日(月)から2月28日(日)

○回答状況 6名

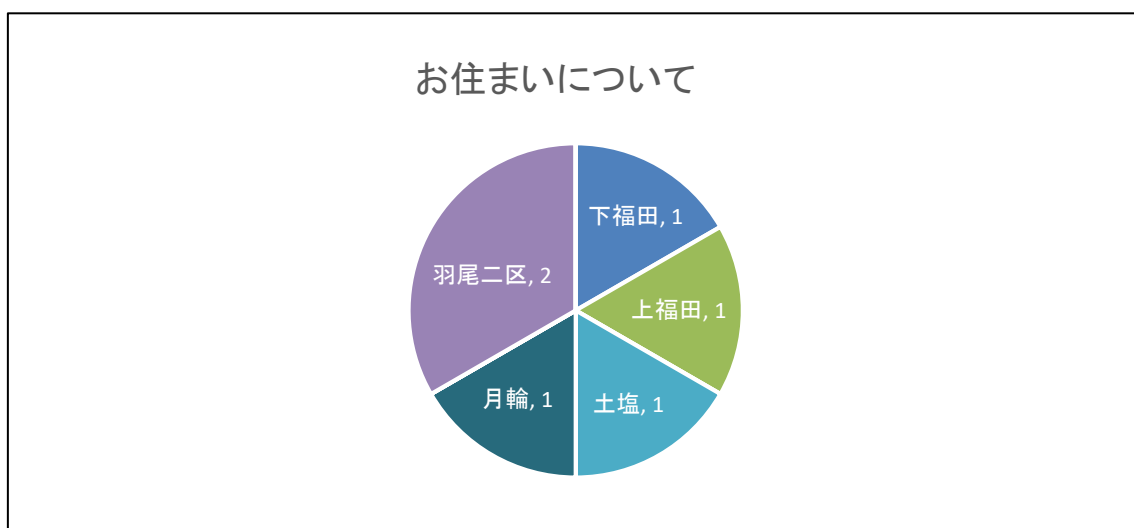
◆性別についてお伺いします



◆年齢についてお伺いします。

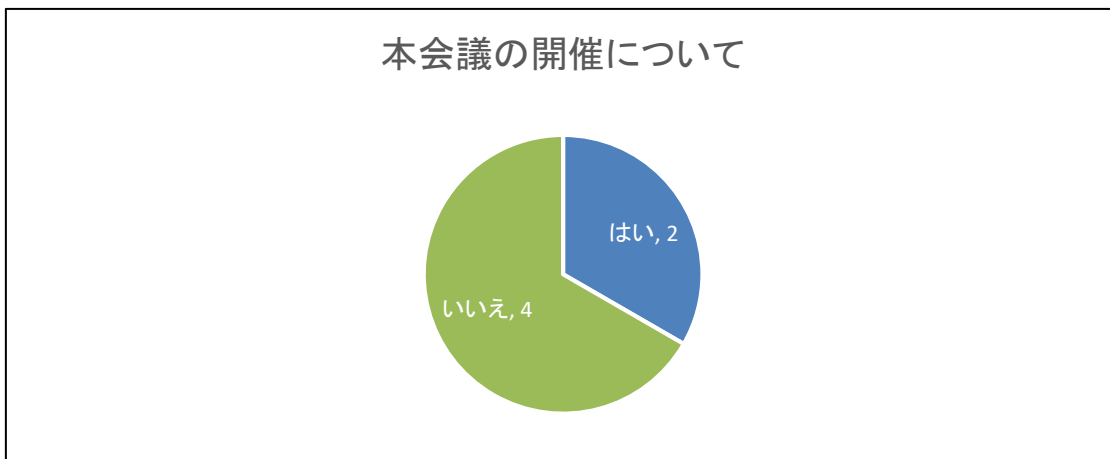


◆お住まいについてお伺いします。

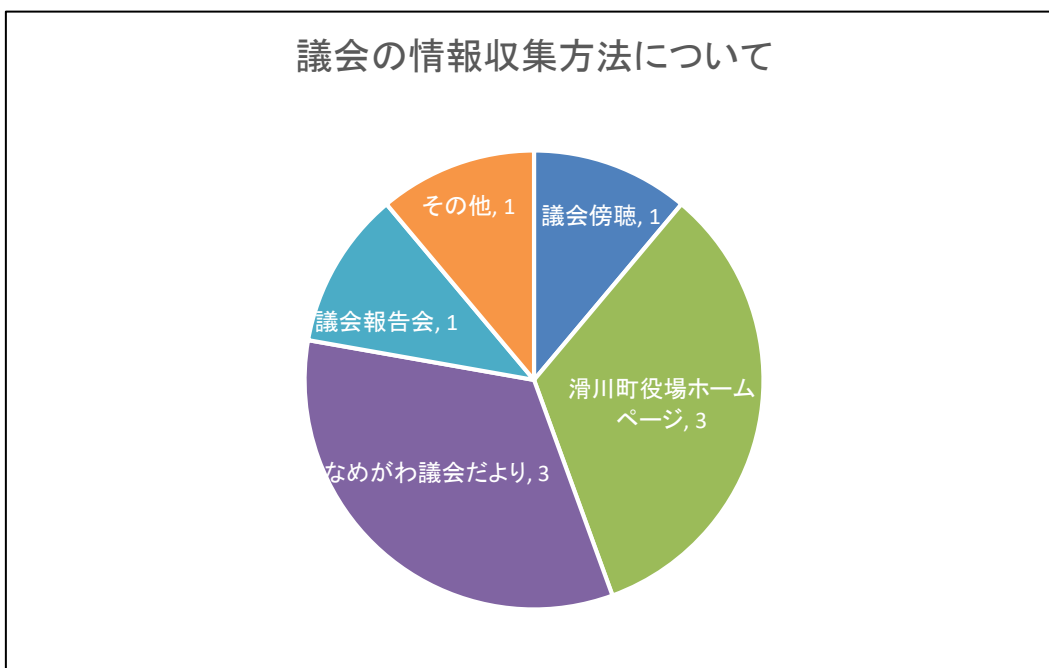


◆ 議会運営・議会活動についてお伺いします。

町議会の本会議は、年4回の定例会(3月、6月、9月、12月)と臨時会が開かれていることをご存知でしたか。



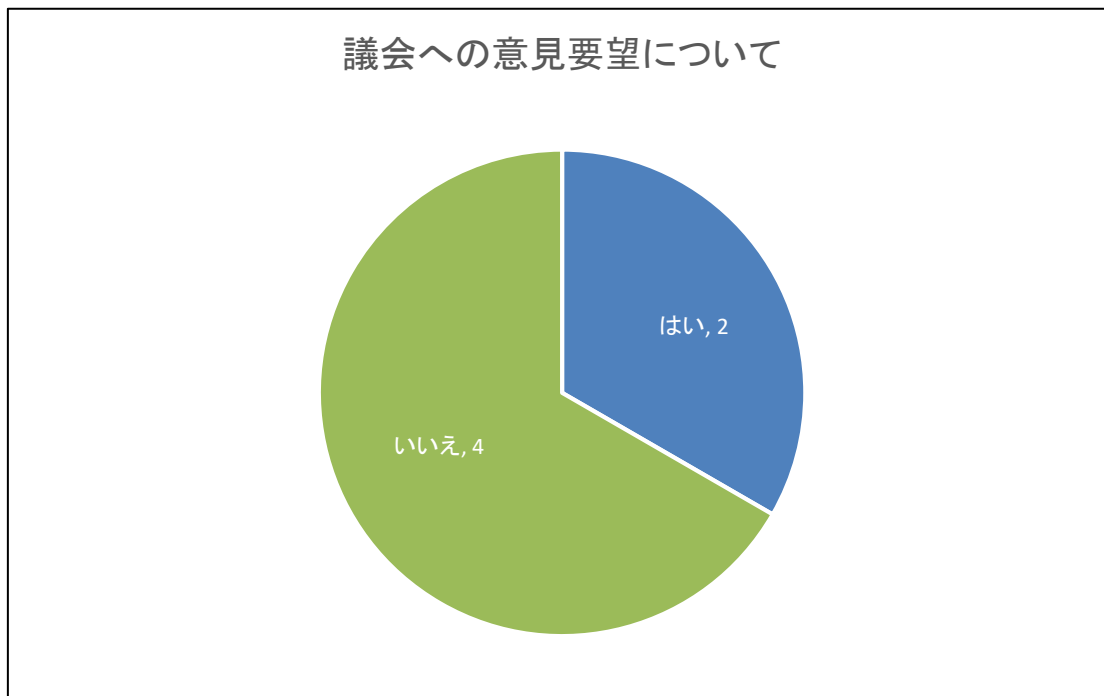
◆ 議会の活動や情報をどのような方法で得ていますか。(複数回答可)



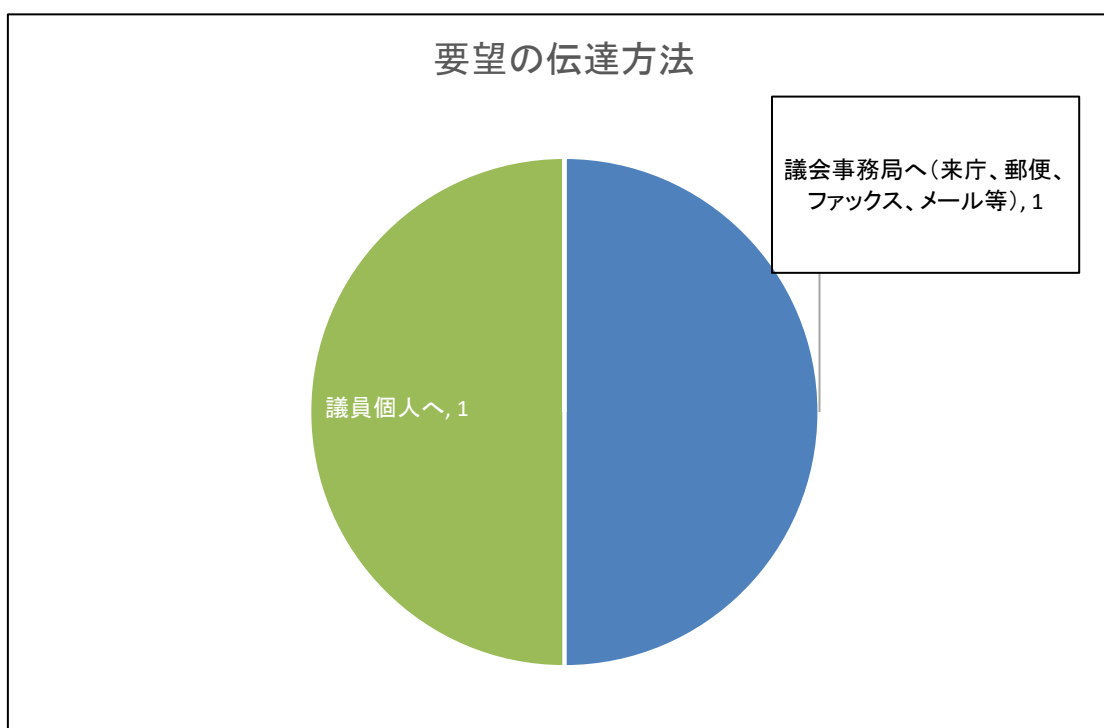
◆ 議会の活動を町民の方に知ってもらうため、どのようなことが必要だとお考えですか。

- ・議会だよりの発行、議会報告会の開催
- ・郵送などで議会の情報を公開する

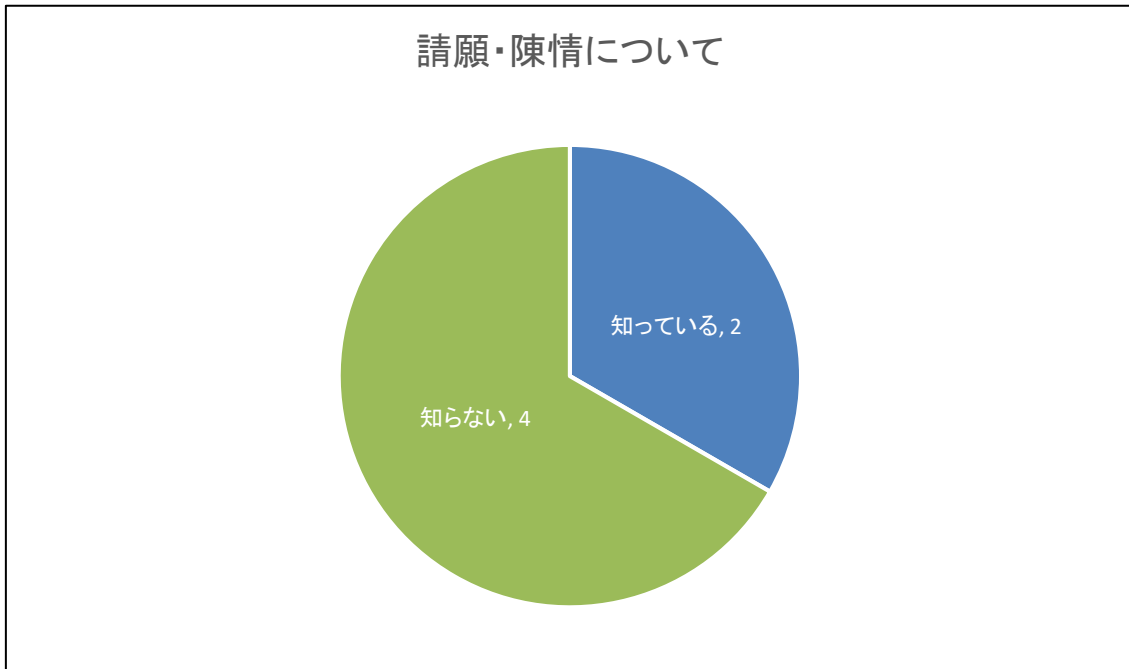
- ◆ あなたは議会や議員に対し、意見や要望を出された(伝えた)ことがありますか



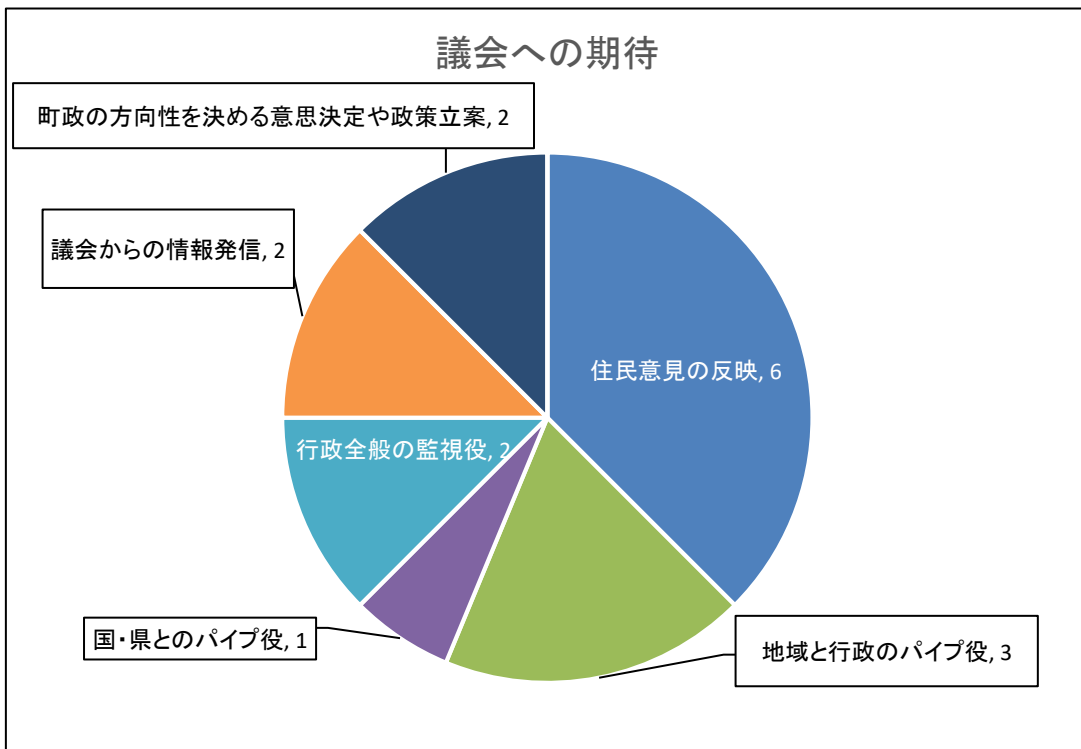
- ◆「はい」と答えた方は、どのような機会に出され(伝え)ましたか
(複数回答可)



◆町民の皆様のご意見を町政に反映させるため、陳情や請願といった制度があることを知っていますか。

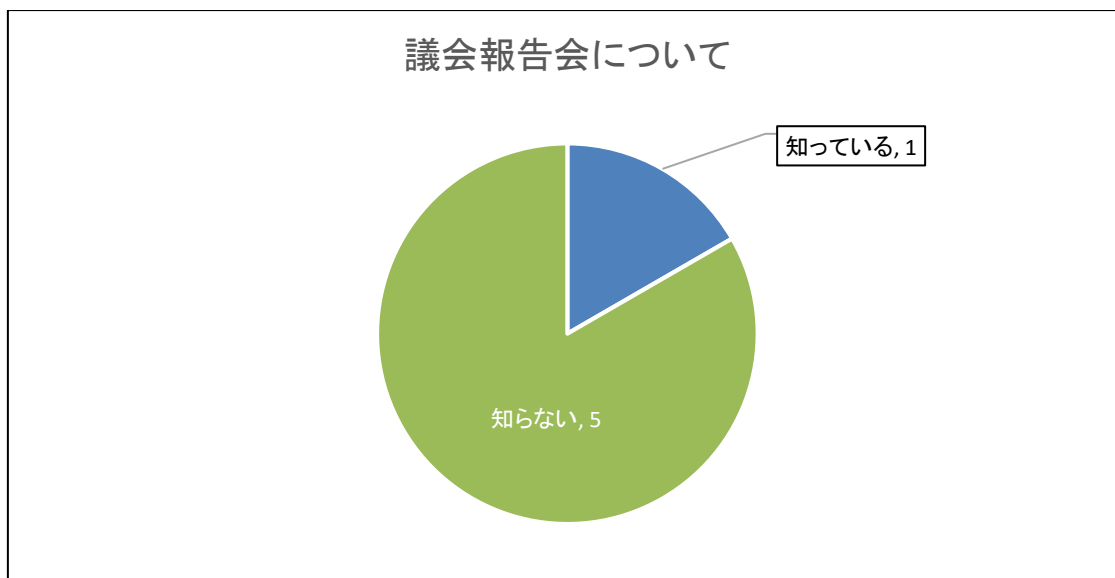


◆議会及び議員に何を期待しますか。(複数回答可)



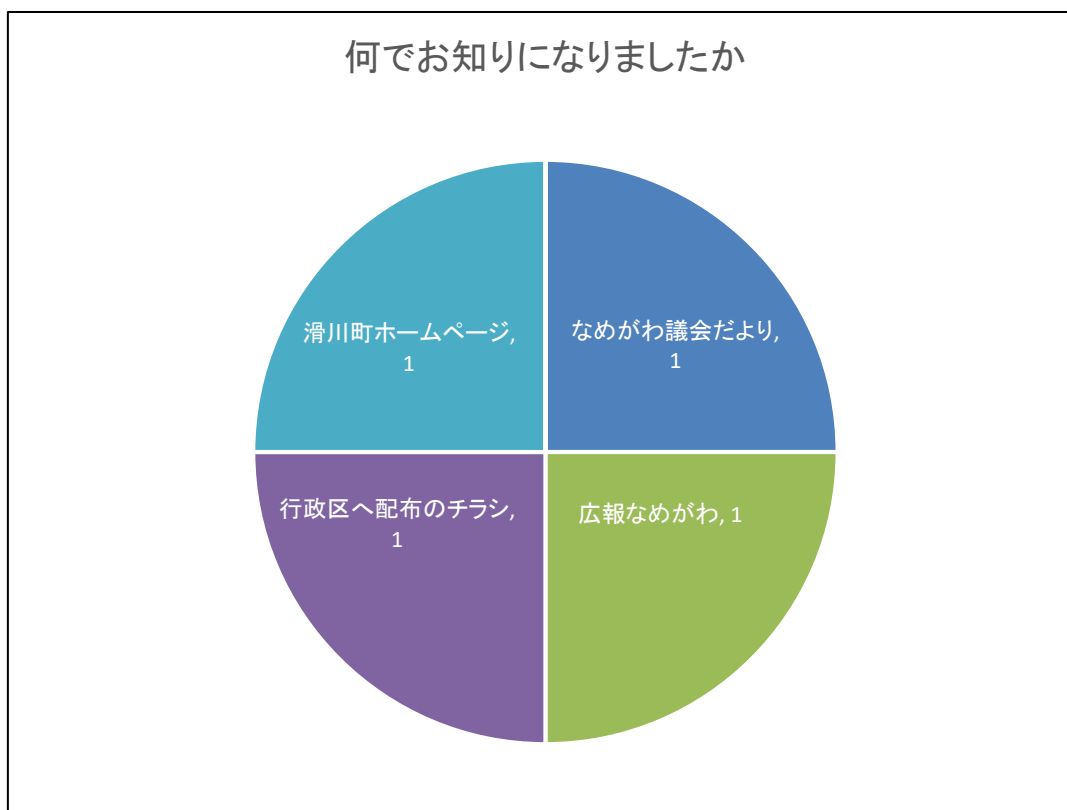
議会報告会について

◆滑川町議会の議会報告会が開催されているのを知っていましたか



「はい」とお答えの方にお聞きします。

◆何でお知りになりましたか？(複数回答可)



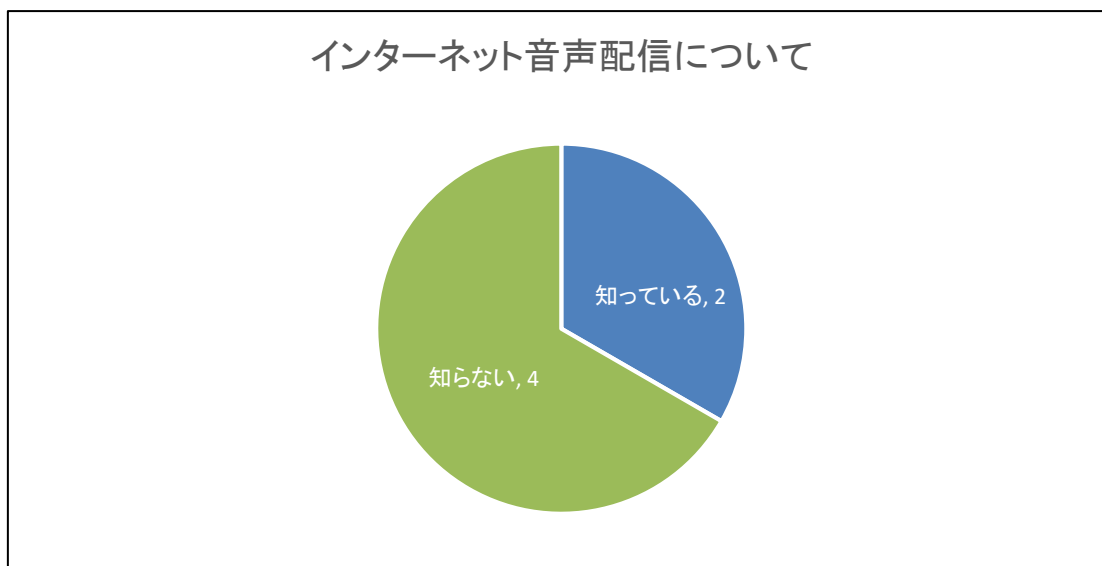
◆議会報告会の開催方法について

例年2月に1年間の活動報告と意見交換を実施しておりますが、開催方法についてご要望等がありましたらお聞かせ願います。

- ・分散会場ではなく、1か所で全議員参加してもらいたい。
- ・議員が選出された地区での開催なのですか。
- ・いろいろ提案したいこと、規制緩和されていること、規制緩和で可能なこと、調整区域で可能なこと、休耕地で可能なことなどをお聞きしたいが、どなたにお尋ねしたらよいのでしょうか。

インターネット音声配信について

◆インターネットで本会議の様子を音声配信していることをご存知ですか。

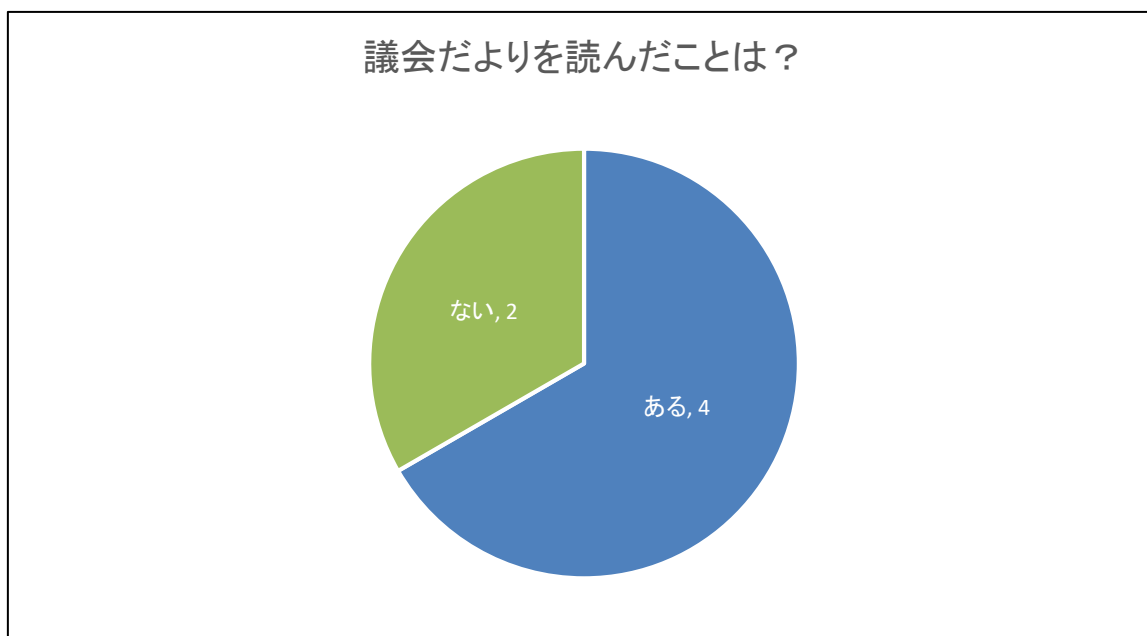


音声配信について、ご意見ご要望等ございましたらお聞かせ願います。

- ・よい
- ・インターネット環境の整っていない場合の対応が必要
- ・音声だけではなく映像も配信願いたい

「なめがわ議会だより」について

◆ 滑川町議会では、年4回(2月、5月、8月、11月)議会だよりを発行していますが、読んだことがありますか



◆議会だよりについて、ご意見ご要望等ございましたらお聞かせ願います。

- ・読者の感想を載せていただきたい。
- ・質問の視点がわからないと思う質問もある。
- ・今さら視察と思うこともある。

◆滑川町議会全般に対するご意見やご要望をお聞かせください。

- ・議員の質問内容が事前にわかる場合とわからないときがあるので、事前にわかるようにしてほしい。

◆町行政全般に対するご意見、ご要望をお聞かせ願います。

- ・図書館の開館時間を 10:00 から 9:30 にしてもらいたい。
- ・図書館の蔵書でもっと歴史の本を増やしてほしい。
- ・非課税世帯の水道料金の減額等してほしい。
- ・給食費無償化ですが、上限を超えた部分の差額負担なしにしてほしい。
- ・小学校への通学時間長く、学業に専念できていないため、通学バスを出してほしい。
- ・図書館、子育て支援センターをきれいにしてほしい。
- ・エコミュージアムセンターの利用者が少ないが、経費の見直しが必要
- ・6年位前から工事計画があるが、実施に至っていない箇所がある。

